平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月6日

上場会社名　株式会社サイネックス　　上場取引所　大
コード番号　2376　　URL　http://www.scinex.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）村田吉優
問合せ先責任者（役職名）取締役常務執行役員業務本部長　（氏名）浜口護也　TEL 06-6766-3333
四半期報告書提出予定日　平成24年2月10日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	7,355	17.3	574	0.9	587	△0.2	297	△2.6
23年3月期第3四半期	6,271	7.9	569	144.7	588	101.5	305	97.1

（注）包括利益　24年3月期第3四半期　291百万円　（△4.4%）　23年3月期第3四半期　304百万円　（—%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	53.86	51.33
23年3月期第3四半期	55.28	53.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	7,123	3,823	53.7
23年3月期	6,789	3,560	52.4

（参考）自己資本　24年3月期第3四半期　3,823百万円　23年3月期　3,560百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期（予想）				5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	11.9	560	3.8	580	2.0	280	12.6	50.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	6,470,660 株	23年3月期	6,470,660 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	939,578 株	23年3月期	939,578 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	5,531,082 株	23年3月期3Q	5,531,088 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。ご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災や原子力発電所の事故の影響に加え、欧州の政府債務危機による世界的な金融システム不安により、為替や株価が変動し、依然として先行き不透明な状況が続いております。地域経済につきましても、総じて海外経済の減速や、円高の影響により、生産が鈍化し、弱含みで推移しております。

このような経営環境のなか、当社グループは、“新しい公共”（注）を担う「社会貢献型企業」を目指して、地域再生に貢献すべく、官民協働で地域行政情報誌『わが街事典』を発行し、その地区数拡大をはかり、地域再生支援に取り組みました。

一方、子会社が運営する旅行業サイトにおける旅行商品の販売も、当初の想定よりも順調に推移いたしました。

これらにより、当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高は対前年同期比17.3％増の73億55百万円、営業利益は対前年同期比0.9％増の５億74百万円、経常利益は対前年同期比0.2％減の５億87百万円、四半期純利益は、対前年同期比2.6％減の２億97百万円となりました。

（注）新しい公共

一般的に「新しい公共」とは、官だけではなく、ボランティアやＮＰＯ、民間企業が公共的な財・サービスの提供主体となり、共助の精神で活動することを指します。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

①メディア事業

当社および連結子会社株式会社サイネックス・ネットワークにおけるメディア事業の売上高は、対前年同期比17.2％増の72億29百万円となりました。メディア事業を構成するプリントメディア事業とＩＴメディア事業の状況は次のとおりであります。

イ．プリントメディア事業

プリントメディア事業におきましては、地域行政情報誌『わが街事典』を、大阪府大阪市と24区版を新たに発行したほか、青森県青森市や山口県岩国市等とも新たに発行いたしました。また、千葉県浦安市、大阪府寝屋川市等においては、２版目を発行し、当第３四半期連結累計期間において115の市や町と協働発行いたしました。50音別電話帳『テレパル５０』につきましては、行政情報を付加した電話帳の発行に引き続き取り組みました。これらの結果、売上高は、対前年同期比8.1％増の52億57百万円となりました。

ロ．ＩＴメディア事業

ＩＴメディア事業におきましては、ヤフー株式会社との販売提携による検索連動型広告『スポンサードサーチ®』は、主に中小事業者を中心に順調に推移するとともに、平成23年６月にサービスを開始した『Yahoo!ロコ』の販売にも積極的に取り組みました。一方、連結子会社である株式会社サイネックス・ネットワークの『トラベルサーチ』や『楽たび』等旅行業サイトにおける旅行商品の販売も好調に推移いたしました。これらの結果、売上高は、対前年同期比50.9％増の19億71百万円となりました。また、地域行政情報誌『わが街事典』電子書籍版の提供も開始いたしました。

②その他の事業

その他の事業におきましては、連結子会社株式会社サイネックス・ファイナンシャル・プラニングおよび株式会社ＦＰエージェントにおける保険販売による手数料収入は、積極的な販売に努めた結果、対前年同期比22.6％増の１億26百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、71億23百万円となり、前連結会計年度末比３億33百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加額３億93百万円によるものであります。

なお、純資産は38億23百万円となり、自己資本比率は当四半期において1.2ポイント上昇し53.7％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間の業績は、予想どおり推移しており、現時点において平成23年11月７日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,096,913	2,490,893
受取手形及び売掛金	401,430	509,630
商品及び製品	128,994	127,631
仕掛品	102,201	113,677
原材料及び貯蔵品	12,781	16,291
その他	174,000	99,812
貸倒引当金	△50,329	△44,675
流動資産合計	2,865,992	3,313,261
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	453,398	465,885
機械装置及び運搬具（純額）	346,238	280,904
土地	721,609	706,568
リース資産（純額）	107,631	100,298
その他（純額）	22,323	36,232
有形固定資産合計	1,651,201	1,589,889
無形固定資産		
その他	199,591	212,932
無形固定資産合計	199,591	212,932
投資その他の資産		
投資有価証券	715,593	782,864
その他	1,360,757	1,227,318
貸倒引当金	△3,185	△3,185
投資その他の資産合計	2,073,164	2,006,997
固定資産合計	3,923,957	3,809,820
資産合計	6,789,950	7,123,081

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	220,035	217,416
短期借入金	350,000	350,000
未払法人税等	83,760	83,085
前受金	860,718	1,186,414
賞与引当金	152,109	42,252
災害損失引当金	11,600	1,872
その他	378,417	313,303
流動負債合計	2,056,641	2,194,344
固定負債		
退職給付引当金	1,066,636	968,880
役員退職慰労引当金	61,114	66,442
その他	45,480	69,953
固定負債合計	1,173,230	1,105,276
負債合計	3,229,872	3,299,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	552,095	552,095
利益剰余金	2,559,200	2,829,442
自己株式	△277,229	△277,229
株主資本合計	3,584,066	3,854,308
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△23,989	△30,847
その他の包括利益累計額合計	△23,989	△30,847
純資産合計	3,560,077	3,823,460
負債純資産合計	6,789,950	7,123,081

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	6,271,774	7,355,544
売上原価	1,984,278	2,942,455
売上総利益	4,287,496	4,413,089
販売費及び一般管理費	3,717,795	3,838,331
営業利益	569,700	574,757
営業外収益		
受取利息	6,356	5,864
受取家賃	22,016	20,226
補助金収入	7,142	8,497
その他	14,229	17,788
営業外収益合計	49,744	52,377
営業外費用		
支払利息	4,012	4,278
複合金融商品評価損	7,000	19,240
為替差損	17,639	13,034
その他	2,053	2,958
営業外費用合計	30,705	39,510
経常利益	588,740	587,624
特別利益		
固定資産売却益	8,806	24
預託金返還益	2,869	－
災害損失引当金戻入額	－	7,662
確定拠出年金移行差益	－	13,651
その他	－	34
特別利益合計	11,675	21,374
特別損失		
固定資産除却損	1,103	1,172
投資有価証券評価損	41,499	9,165
投資有価証券償還損	－	2,367
その他	－	2,013
特別損失合計	42,603	14,717
税金等調整前四半期純利益	557,812	594,281
法人税、住民税及び事業税	218,710	175,464
法人税等調整額	33,328	120,919
法人税等合計	252,038	296,384
少数株主損益調整前四半期純利益	305,774	297,897
四半期純利益	305,774	297,897

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	305,774	297,897
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,468	△6,858
その他の包括利益合計	△1,468	△6,858
四半期包括利益	304,305	291,038
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	304,305	291,038

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。